

放送倫理・番組向上機構[BPO]
2014(平成26)年度 第1回理事会 議事録

1. 日 時 2014年5月23日(金) 午後5時～6時15分
2. 場 所 放送倫理・番組向上機構[BPO] 第1会議室
3. 出席者 飽 戸 理事長
三 好 専務理事 高 橋 理事・事務局長
濱 田 理事 藤 久 理事
山 野 理事 森 永 理事
唐木田 理事 武 内 理事
木 村 理事
.....
中 山 監事 山 内 監事

4. 議 題

- (1) 2013年度 業務報告・決算報告
- (2) 2014年度 収支予算の補正について
- (3) 評議員の補充について
- (4) その他

5. 配付資料

- (1) 「BPO年次報告書」2013年度版[概況](案)
- (2) 2013年度 決算報告書(案)
- (3) 2013年度 BPO収支計算書の概要
- (4) 2014年度 BPO収支補正予算書(案)
- (5) 評議員の補充について(案)
- (6) 評議員・役員・事務局 名簿
- (7) 放送倫理検証委員会委員の選任結果

6. 議 事

議事に先立ち、高橋理事・事務局長から、理事全員が出席し、理事会は有効に成立する旨を報告。飽戸理事長(議長)が、4月25日付でBPO理事に就任した森永公紀氏(NHK選出理事、NHK理事。石田理事と交代)を紹介した後、議事に入った。

- (1) 2013年度 業務報告・決算報告

<業務報告>

三好専務理事から、2013(平成25)年度のBPO活動について、資料「BPO年次報告書」2013年度版[概況](案)に基づき概要、以下の報告があり、全会一致で了承された。

- 2013年度は、三つの第三者委員会の活動を継続するとともに、BPO発足10年を記念し、“テレビよ 変われ! テレビよ 変わるな!”をテーマにシンポジウムを開

催(12月10日、東京国際フォーラム)したほか、冊子『BPO 10年のあゆみ』を刊行(2014年4月1日発行)した。

- 委員会決定等の構成員放送局内での理解促進のための委員会と放送局との「意見交換会」を9回、各局の社内研修会などに委員や役員、調査役を派遣する「講師派遣」を23回実施。より活発な意見交換会を目指して、系列単位や県単位での意見交換会を増やしたほか、制作現場の担当者が参加しやすい時間帯を考慮して開催した。
- BPO活動に関する情報提供として、メールマガジンを逐次配信して各放送局の担当者へ委員会の動向を詳細・迅速に伝えた。年度末現在の登録者は4,000人余。
- 放送倫理検証委員会は、年度内に4件の事案を審議し「意見」を通知・公表したほか、1件の「委員長コメント」を公表した。
 - ・ 関西テレビ『スーパーテレビニュースアンカー』「インタビュー映像偽装」に関する意見 [2013年8月2日、通知・公表]
 - ・ 関西テレビ・テレビ熊本「2013年参議院議員選挙にかかわる2番組」についての意見 [2014年1月8日、通知・公表]
 - ・ 鹿児島テレビ「他局の取材音声の無断使用」に関する意見 [2014年2月10日、通知・公表]
 - ・ 日本テレビ『スッキリ!!』「弁護士の“ニセ被害者”紹介」に関する意見 [2014年3月5日、通知・公表]
 - ・ 委員長コメント:「選挙の公平・公正に万全を期すよう全放送局に要望」 [2013年4月26日、公表]

なお、12月に審議入りしたフジテレビ『ほこ×たて』「ラジコンカー対決」事案に対する「意見」を2014年4月1日に通知・公表した。

- 放送人権委員会は、年度内に3件の事案を審理し、「委員会決定」3件(「勧告」1、「見解」2)を通知・公表した。「仲介・斡旋」「審理対象外」事例はなかった。
 - ・ フジテレビ「大津いじめ事件報道に対する申立て」『見解』: 放送倫理上問題あり [2013年8月9日、通知・公表]
 - ・ 朝日放送「大阪市長選関連報道への申立て」『勧告』: 放送倫理上重大な問題あり [2013年10月1日、通知・公表]
 - ・ テレビ東京「宗教団体会員からの申立て」『見解』: 放送倫理上問題あり [2014年1月21日、通知・公表]

なお、「児童養護施設関連ドラマ」に対する申立てについては、審理事案とする要件を満たしているかなどの検討を継続していたが、2014年5月委員会で「審理対象外」と決定した。

- 青少年委員会は年度内に、視聴者意見などを基に26案件について「討論」し、うち3事案を「審議」対象とし、「委員会の考え」2つを公表。もう1事案については2014年4月4日に「委員会の考え」を公表した。
 - ・ フジテレビ『生爆烈お父さん 27時間テレビスペシャル!!』に関する「委員会の考

え」 [2013年10月22日、公表]

・東京MXテレビ・サンテレビ『最近、妹のようすがちょっとおかしいんだが。』に関する「委員会の考え」 [2014年3月10日、公表]

なお、“子どもが主人公のドラマ”については、審議入りはしなかったが、「委員長コメント」を2014年4月8日に公表した。また、2014年3月にNHK放送センターで「中高生モニター会議」を開催した。

- BPOで年度内に受け付けた「視聴者意見」の総数は17,765件。このうち当該放送局に通知した意見数は8,241件。近年はメールでの意見が全体の7割超を占める。
- 評議員会は、放送倫理検証委員会委員1名(藤田真文氏：法政大学・社会学部教授)を2014年度からの新委員として選任した。
- 委員と各放送局の担当者が委員会の判断などを題材に直接意見を交わす「事例研究会」を年度内に2回、BPO活動を報告する「年次報告会」を1回、開催した。

<決算報告>

三好専務理事から、2013年度決算案について、収支計算書および貸借対照表を基に概要、以下の提案・報告をした。 [注：金額は万円未満を切り捨て]

- 2013年度の事業活動収支は、収入が会費収入などで4億532万円、支出が事業費と管理費を合わせて4億3,049万円で、事業活動収支差額は2,516万円のマイナスとなった。このほかに、投資活動収支で、退職給付引当資産や緊急対策引当資産の取り崩し、退職給付引当資産の積立等により、投資活動収支差額が2,530万円のプラスとなり、当期収支差額はプラス13万円となった。これにより、2013年度末の資金総額は4,024万円となった。
- 事業活動支出の4億3,049万円は、予算を219万円上回ったが、予算との差異が大きかった科目と主な要因は次のとおり。
 - ・広報関係経費は、6月末で退職した職員の後任を採用しなかったことなどにより729万円、予算を下回った。
 - ・委員会共通費は、『BPO報告』の作成費が10周年記念特集号を発行したことや読みやすい形式に刷新したことなどに伴うページ数増により435万円、予算を上回った。
 - ・10周年記念事業費は、記念冊子の内容をより充実させたため332万円、予算を上回った。
 - ・管理費は、年度末に役員の退職給付金の支出が発生したことなどから366万円、予算を上回った。
- 2013年度末の資産総額は1億3,748万円、負債総額は9,054万円あり、正味財産額は4,693万円である。これは、前年比98万円の減少となった。

次いで中山監事から、「5月13日に山内監事とともに監査した結果、BPOの事業ならびに会計処理は適正に行われていることを確認した」との報告があった。

以上の後、2013年度決算報告は全会一致で了承・承認された。

(2) 2014年度 収支予算の補正について

三好専務理事から、資料「2014年度 B P O 収支補正予算書(案)」を基に以下の説明・提案があり、原案どおり全会一致で承認された。

- 補正予算書(案)にある、前期繰越収支差額の当初予算4,000万円を24万6,757円増額し、2013年度決算における次期繰越収支差額を4,024万6,757円に補正する。これに連動して、2015年度への次期繰越収支差額も同額の増額となる。

(3) 評議員の補充について

三好専務理事から、資料「評議員の補充について(案)」を基に以下の説明・提案があり、全会一致で承認された。

- 昨年の12月末日付で、議長代行の堀部政男氏が退任し、宮原賢次氏と山田太一氏にはそれぞれ留任いただいたため、現在の評議員の人数は6名で、議長代行は空席となっている。
- 評議員の定数については、B P O 規約第19条〔評議員会の構成〕で「理事会が有識者の中から選任し委嘱する評議員7名以内で構成する」となっているが、当面は補充せず、現在の6名のままで業務を遂行していただくこととしたい。なお、半田議長もその意向で了承されている。また、“今後の社会情勢を見て改めて理事会で判断する”との含みを持つこととしたい。

(4) その他

三好専務理事から、最近のB P Oの動向について以下のとおり報告し、了承された。

- 評議員会では、放送検証委員会の小出五郎委員が1月に急逝されたことに伴う新たな委員として、鈴木嘉一氏(放送評論家・ジャーナリスト、1952年生まれ)を選任した。任期は2014年6月1日から2017年3月まで。
- 放送人権委員会が審理対象外と判断したドラマを、青少年委員会では“子どもが主人公のドラマ”として継続討論し、「委員長コメント」を公表した。案件を複数の委員会で議論するケースを考え、3委員会間の連携・情報共有に努力したい。

最後に、三好専務理事から、民放連の放送基準審議会議長としてB P O理事を務められた武内理事が6月13日付で退任される旨を報告し、武内理事から退任の挨拶があり、議事を終了し、閉会した。

以上